

2017年2月23日

各位

株式会社 三井住友銀行

株式会社商船三井に「S M B C なでしこ融資」を実施

株式会社三井住友銀行(頭取:國部 毅)は、株式会社商船三井(代表取締役社長:池田 潤一郎)に対し、「S M B C なでしこ融資」を実施致しました。

「S M B C なでしこ融資」は、融資実行時にお客さまの女性活躍推進の取組状況を独自の基準で“見える化”()し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例などをご提供させて頂く融資商品です。

今回対象となりました、株式会社商船三井に対する診断結果は、継続した取組みが評価され、女性の活躍が進んでいる「女性活躍の先進企業」となりました。

特に、株式会社商船三井では、以下のような取組みを展開しております。

全社員を対象としたダイバーシティ推進講座の開催や、女性社員の座談会を通してロールモデルとなる女性社員との交流の機会を提供するなど、女性の活躍推進に向けた従業員の意識啓発を実施。

子どもが産まれた男性社員とその上司に対する育児休業取得を奨励するメールの配信や、育児休業を取得した男性社員の座談会を社内報で紹介するなど、男性社員の育児参画を推進。

在宅勤務制度の導入検討に向けて、育児・介護等の事由を問わず、一部の従業員を対象に在宅勤務のトライアルを実施。

さらに同社では、今後のさらなる女性活躍推進に向けて、経営トップが、「グループ総合力を高め、多国籍で多様な人材が女性も含め一層活躍できる環境整備を進めています」と宣言し、具体的な取組みの進化に向けた目標として、2020年度までに以下をコミットしております。

陸上社員(含む契約社員)に占める女性比率を30%以上にする。

陸上管理職に占める女性比率を8%以上、陸上課長職に占める女性比率を15%以上にする。

三井住友銀行では、「S M B C なでしこ融資」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取組みを、金融を通じて応援してまいります。

()“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、2012年度より経済産業省と東京証券取引所が共同で実施している「なでしこ銘柄」の選定業務を受託する等、豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所(代表取締役社長:瀧崎正弘)に業務を委託しております。



本社内で行われたダイバーシティ推進講座

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。